

令和6年4月11日

国公立医科大学長  
国公立大学医学部長 殿  
関係機関の長

大阪大学大学院医学系研究科長  
熊ノ郷 淳  
【公印省略】

器官制御外科学講座（産科学婦人科学）教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学において、器官制御外科学講座（産科学婦人科学）の教授候補者を選考することになりました。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、貴学又は関係機関等で適任者がおられましたら、下記によりご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

選考方針：

- (1) 産科学婦人科学の分野において深い学識と優れた業績を有し、教育、研究および診療に指導的役割を果たし得る人
- (2) 大阪大学教授にふさわしい見識と人格を有する人

募集方法：

大阪大学大学院医学系研究科に掲示し、全国の大学医学部長、医科大学学長、その他主要医療研究機関の長に募集を行う旨通知するとともに、大阪大学ホームページにより国際公募を行う。応募締め切りは令和6年6月14日（金）必着とし、書類提出先は医学系研究科総務課人事係とする。

なお、大阪大学では、男女雇用機会均等法を尊重し、男女共同参画の推進に取り組んでおり、女性候補者の積極的な応募を歓迎します。

提出書類：

- (1) 履歴書（別添様式1：注を参照）
- (2) 業績目録（欧文原著、欧文総説、欧文著書、邦文著書、邦文総説に分けること。著者名は全員を挙げ、応募者名にアンダーラインをつけること。）
- (3) 主要論文15編の一覧表（別添様式2：注を参照）、その論文別刷（コピー可）、それぞれの要約（各400字程度）、被引用回数（Web of Scienceによるもの）及びインパクトファクター
- (4) 最近5年間に受けた研究助成金のリスト（別添様式3：注を参照）
- (5) 最近3年間に術者又は指導的助手として行った手術症例の一覧表（別添様式4：注を参照）

(6) 現在までの教育・研究・診療の実績とその特色(2000字程度)

(7) 将来の抱負(2000字程度)

上記書類を各3部(2部はコピーでもよい。)提出すること。

また、上記書類の電子ファイルをCD-ROM等にて提出書類に添付すること。

(8) 推薦書2通(各1部。コピーは不要):原則必要であるが、提出しない場合は理由を申し添えること。

注: 入力様式(EXCEL)は当研究科ホームページの「教員公募情報」→「医学系研究科器官制御外科学講座(産科学婦人科学)」の「提出書類」から、ダウンロードして、作成してください。

なお、上記の内容について医学部教授会内で回覧されることがあります。

また、セミナーをお願いする場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

#### 募集についての参考事項

- ・ 選任された教授は、医学系研究科器官制御外科学講座(産科学婦人科学)に所属し、診療、研究活動に積極的に取り組んでいただくとともに、医学部医学科学生、大学院生に対する教育及び実習を担当していただきます。

ご不明の事項がございましたら、選考委員長までお問い合わせください。

#### 問い合わせ先:

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2

大阪大学大学院医学系研究科外科学講座(乳腺・内分泌外科学)

教授選考委員会 委員長 島津 研三

(電話) 06-6879-3770

(E-mail) kshimazu@onsurg.med.osaka-u.ac.jp

#### 書類提出先:

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2

大阪大学医学系研究科総務課人事係 (電話) 06-6879-3010

※ 封筒の表に、「医学系研究科器官制御外科学講座(産科学婦人科学)教授応募書類在中」と朱書きのうえ、書留等記録の残る方法にて郵送願います。また、選考後も書類は返送いたしませんのでその旨お含みおきください。